

海外派遣留学生
留学報告書

学部学科:	文学部歴史学科	学年:	4年
留学先:	国: ドイツ	大学/機関:	フンボルト大学
期間:	2022年 9月 1日 ~ 2023年 7月 25日		
	短期・中期・長期	計 11ヶ月	

[1] 参加した語学コースの時間数/科目名(受講科目・複数可)

- ・期間:
- ・授業時間数: 2時間
- ・科目名: Grammatik B1

時間	月	火	水	木	金	土	日
14時~16時	○	Free	Free	Free	Free	Free	Free

[2] 授業内容について教えてください。

(クラス人数、国籍割合、担当の先生、授業方法、使用教材等)

参加人数は十数人ほどでした。担当の先生はドイツ人でした。授業は主にプリントを使用しました。毎回課題が出され、授業内で答え合わせをしました。授業中はペアワークもありました。また、必須ではありませんでしたが、提出した際には添削してもらえる作文課題もありました。三週間に一回の頻度で小テストが行われました。

[3] 課外活動・研修旅行・余暇の過ごし方について教えてください。

学生割引を用いて、ベルリン市内や周辺の美術館や宮殿を訪れていました。また、ブランデンブルク門周辺や公園を散歩して、リフレッシュしました。私はドイツ現代史に興味があったので、無料で公開されている資料館などに赴きました。

[4] 派遣先でよく使った施設について教えてください。(図書館、学生会館、スポーツ施設等)

本キャンパス内には自習スペースがいくつかあり、Wi-Fiもあったので、そこをよく利用していました。

海外派遣留学生
留学報告書

[5] 宿舎(寮やホームステイ)での生活について教えてください。

部屋: 1部屋 3人で使用

様子: 各個人の部屋があり、大きさは部屋によって異なり、家賃も異なります。一番大きい部屋はバルコニー付きでした。キッチンとシャワー、トイレ、洗面台は共有で使します。

[6] 留学中に楽しかったこと、苦労したことを教えてください。

● 楽しかったこと:

様々な国から来た学生と知り合い、交流することができました。また、クリスマスマーケット巡りやドイツ国内の城巡りなどを通して、ドイツの文化を実際に肌で感じられました。

● 苦労したこと:

自分とは異なる国で育った人と共同生活をしなければならないので、価値観の違いなどに悩まされました。また、寮の環境があまり良いものではなかったため、騒音問題などに悩まされました。

[7] 留学の成果について教えてください

1) 語学力の向上:

留学前は限られた人しか会話をしていなかったため、留学を通して、様々な人と会話をすることができました。そのため、聞き取り能力や生活するために必要な文章を発言する能力が向上しました。

2) 専門知識の向上:

私はドイツ現代史を専攻しているため、ベルリン市内や周辺にある歴史的な場所へと赴きました。実際に訪れることで、さらに知識を深めることもできました。しかし、それよりも、その地を訪れることを通じて、歴史的な出来事の規模感や現在ではどのように現地の人々に歴史が受け入れられているのかということを知ることができました。

3) 自己成長など

留学前は親や友人など身近な人と長期間会えないという環境になったことがありませんでした。そのため、身近に頼れる人がいない留学中は何か起こったら自分で解決しなければという意識が高まり、自分の行動に対する責任感が強くなり、よく計画して行動するという姿勢が身につきました。

[8] 来年度に留学を希望する学生へのアドバイスをお願いします！

留学前の準備として語学力を向上させることも重要ですが、それよりも留学中の生活を事前に想像してることが重要だと私は思います。日本とは全く異なる土地での生活で、自分がどのようなことには耐えられないかもしれないなどと事前に知ることができれば、その対処を留学前にすることができます。留学生活を楽しむために、出発前にいま一度自分自身と向き合ってみてください。

海外派遣留学生
留学報告書

[9] 留学に関する費用の総額について内訳を教えてください。

項目※詳しく記入して下さい	金額(当時の日本円)
渡航費(旅行会社に支払った経費)	220000 円
授業料以外の諸経費(教材費・課外活動・保険料等)	250000 円
私生活における諸経費(食費・交通費・洗濯費等)	950000 円
現地からの奨学金がある場合	
お土産代や個人的な買い物	250000 円
その他()	
留学に関する費用の総額	1670000 円



海外派遣留学生
留学報告書



海外派遣留学生
留学報告書

